

取材先	下関図書館友の会		
企画名	絵本「あいうえあそぼう としょかん」贈呈式		
備考			
取材日	2019年12月24日(火) 天候[晴れ] [10:00~10:20]	取 材 地	教育センター 2階 教育長室

「下関図書館友の会」代表の田口様のご案内により、12月24日(火)教育センターにおいて行われた絵本の贈呈式に行ってきました。

絵本「あいうえあそぼう としょかん」：カルタ調の語りになっていて、図書館のおもしろさ
がよくわかるように表現されています。色彩もきれいで、わかりやすいタッチのイラストで描
かれた絵本です。 文：草谷 佳子（くさがや けいこ） え：スギヤマ カナヨ

草谷佳子さん著の上記の絵本が、市内の全小学校、47校に贈られることになりました。
草谷さんは静岡在住。子どもたちが本に興味を持つことが大切であると考え、家庭文庫を37
年間も続けていらっしゃるそうです。子どもたちとの繋がりも強く、また人に対するまなざし
の優しい方とのこと。さらに図書館愛も強く、静岡図書館友の会でもご活動中です。

本日の教育長のお話の中に「出会いの数だけ人生が豊かになり、発達段階に応じた言語活動
は大切、小学校の段階で絵本に触れる機会が多いのは大変良いことです」とありました。
「下関図書館友の会」は、市民活動11～12年の実績があり、主に市民と図書館を繋ぐ活動
をしてくださっています。このたびの絵本の贈呈もまさに活動の主旨にぴったりで、市内の小
学校の図書館にまたひとつの宝物を贈ってくださいました。

図書館はすべての人にひらかれた”Welcome”の場所であることを切に願い、活動を
続けていらっしゃる「下関図書館友の会」のみなさま、おかげさまで令和元年の締めくくり
にふさわしい、心温まる取材となりました。どうも有難うございました。

レ
ポ
ー
ト

著者の想いを語られる田口代表

絵本の贈呈式
令和元年12月24日
下関図書館友の会寄贈

児玉教育長と
下関図書館友の会のみなさん

「あいうえあそぼう
としょかん」
子どもの未来社

状
況
写
真